

2026年6月2日

報道関係者各位

積水樹脂、「EE 東北'26」に防災 DX ソリューションを出展 ～ICT を活用し、防災・減災対策に寄与するソフト・ハードをトータルに提案～



積水樹脂株式会社(本社：大阪市北区、代表取締役社長 兼 CEO 馬場浩志、以下「当社」)は、6月3日(水)から4日(木)に宮城県仙台市の夢メッセみやぎで開催される「EE 東北'26」に出展し、**大雨時に発生する浸水や道路冠水への対応を支援する防災 DX (ソフト)をはじめ、水害リスクの低減に寄与する製品 (ハード) などの総合的な防災・減災ソリューション**を紹介します。

近年、従来にない大雨の増加に伴い、都市部を中心に、支川・水路の排水不良を含む内水氾濫や道路冠水など、身近な浸水リスクが顕在化しています。加えて、中小河川や水路の増水・越水、本川水位上昇に伴う背水など、従来の施設整備だけでは対応が難しい局面が生じています。こうした状況においては、迅速な状況把握に加え、現場での対応や物理的な対策を含めたトータルでの地域防災力向上が求められています。

当社は、本出展において、**防災 DX による「現場状況の可視化・遠隔対応」**を軸に、水害リスクの低減に寄与する防水柵などを組み合わせることで、防災・減災対策を総合的に提案します。

また、新技術プレゼンテーションでは、「**内水氾濫・路面冠水対策を支援する防災 DX 技術**」の紹介を予定しています。

皆様のご来場をお待ちしております。

【積水樹脂の主な出展製品】



IoTプラットフォーム『ICOT-LINK』

現場監視と機器操作のリモート化により、災害情報の迅速な共有と管理業務の省力化を実現するIoTプラットフォームです。

IoT センサで現場の状況をリアルタイムに遠隔把握できるため、関係機関との通行規制に関する協議を迅速化します。

従来は現地での手作業を要していた通行規制の表示についても、遠隔操作により、設置されたLED表示板へ即座に反映することが可能です。迅速な情報提供により、現場周辺の渋滞や混乱の未然防止に貢献します。



小型 IoT 水位センサ

約 600g と小型・軽量の電池式超音波センサで、従来の水位計では設置が難しかった中小河川や道路の既設構造物にも手軽に取り付けが可能です。取得した水位データはパソコンやスマートフォンの Web アプリからリアルタイムに確認でき、管理水位の超過時にはアラートメールで即座に通知します。遠隔からの迅速な情報収集と管理業務の省力化を実現します。

嵩上げ（かさあげ）防水柵

中小河川や水路沿いの既設擁壁・護岸等に設置することで簡易的に高さを嵩上げし、越水・浸水リスクの低減に寄与する防水柵です。省スペースかつ簡易施工で対策が可能であり、設置スペースに制約がある箇所において、止水高さを補完する対策として活用できます。

【EE 東北'26 概要】

「EE 東北'26」は「EE(Engineering Exhibition)」の名が示すとおり、建設事業に関わる新材料・新工法・新技術を広く公開することで、技術開発の促進と良質な社会資本の整備を通じた社会貢献を目的としています。

会期： 2026 年 6 月 3 日（水）10:00～16:30 2026 年 6 月 4 日（木）9:30～16:00

会場： みやぎ産業交流センター 夢メッセみやぎ(宮城県仙台市宮城野区港 3-1-7)

■ 当社ブース：本館展示棟 ブース No. C-037

■ 新技術プレゼンテーション「内水氾濫・路面冠水対策を支援する防災 DX 技術」

・日 時：6 月 4 日（木）13:45～14:00

・会 場：本館会議棟 A ホール

<https://ee-tohoku.jp/ee26/index.html>

※本展示会は来場事前登録制です。お手数ですが上記より事前登録をお願いします。

以上

<積水樹脂株式会社>

1954 年の創業以来、複合技術を活かし安全・安心・環境保全に貢献するモノづくりによって、公共・民間の幅広い分野で事業を展開しています。「社会の景色に、安全と心地よさを。」のグループスローガンのもと、世界の人々の安全・安心・快適な暮らしを支える製品を提供しています。 <https://www.sekisuijushi.co.jp/>

■ 本リリースに関するお問い合わせ

積水樹脂株式会社 法務・広報部 土井 sjc_info@sekisuijushi.co.jp

TEL : 06-6365-3288